

ひめじ Himeji

も く じ

- ② 質疑・質問
- ⑥ 令和3年度決算審査
- ⑧ 委員会報告
- ⑨ 行政視察報告・会派役員の変更
人事・請願・提言への対応
- ⑩ 提出議案とその結果

各会計決算を認定

今定例会号の表紙
姫路城観月会 3年ぶりの現地開催

令和4年第3回姫路市議会定例会の概要

- ・ 9月2日から10月4日まで33日間開催
- ・ 本会議では13人が質問
- ・ 各会計決算などの議案24件を原案どおり議決、請願1件を不採択

議会に関するご意見・お問い合わせ

姫路市議会事務局 〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地
TEL 079 (221) 2035 FAX 079 (221) 2028 Mail gik-chosa@city.himeji.lg.jp



第3回定例会

質疑・質問



録画中継を視聴できます。

9月9日、12日、13日の3日間にわたり13人の議員が議案や市政全般についての質問を行い、3年度決算や市立高等学校の統合・新設、ユニバーサルツーリズムなどについて活発な議論を展開しました。その一部を紹介します。

財政

持続可能な財政運営を

問 3年度決算の総括と来年度以降の市政についての考えは。

答 2年度に実施した国民1人につき10万円を給付する特別定額給付金分が全額減少したこと、3年度の一般会計決算額は歳入・歳出共に前年度と比べて減少した。

また、3年度においては、12回に及ぶ補正予算を編成し、緊急経済対策をはじめとするさまざまな施策を展開したが、実質収支は前年度から6億4018万8000円増の54億9602万9000円となり、単年度収支と共に黒字を確保できた。

学校

市場跡地に市立学校を新設へ

問 中央卸売市場移転後の跡地活用は。

答 当該跡地の公共利用について全庁的に検討を重ねてきた。現段階では、本市の未来を担う多彩な人材を育成するため、播磨地域にこれまでで

来年度以降については、少子化対策、子ども支援やグリーン化の推進、デジタル化への対応など、本市を取り巻く行政課題に対して適切に財源を配分し、市民が未来に夢と希望を持てるよう、引き続きさまざまな施策を展開しながら、持続可能な財政運営に努める。

選挙

投票率向上の取り組みを

問 4年の参議院選挙では、

市役所本庁舎以外の期日前投票所の開設期間が短かったが、今後は期間を拡大するべきで

なかったような独自のコンセプトを持った市立高等学校を統合・新設することについて、さまざまな角度から検討している。

通学利便性や十分な校地面積、手柄山周辺のスポーツ施設等との連携のしやすさなど、立地条件に恵まれた当該跡地に市立高等学校を新設し、財源や教員などを集中させることで、市民から愛され、生徒や保護者にとって魅力的な教育環境が実現されるものと考えている。

市立高等学校の新設に当たっては、建設予定地となる当該跡地のうち6割を占める民有地の取得が必要となるため、説明会等を通じて、地権者や地域住民をはじめとする関係者の理解と協力を求めつつ、正式な方針決定については、4年度末を目指したい。

答 期日前投票所は3年から2カ所増設し、市内9カ所で開設している。

増設に当たっては、選挙人にとってより良い配置になるよう検討を重ね、開設期間よりも開設箇所数を増やすことを重視した。

増設後初めての選挙となった3年の県知事選挙での期日前投票者数は5万4933人で、平成29年の県知事選挙時の3万9696人を上回る利用があった。

今後も、期日前投票所については、限られた人員と予算の中で、より効果的な運営に努めたい。

なお、来年の県議会議員選挙では、家島および坊勢の期日前投票所を6日前から、それ以外の期日前投票所を告示日の翌日から開設し、市長選挙および市議会議員選挙では、9カ所すべての期日前投票所を告示日の翌日から開設するよう考えている。

防災

市民の誇りを守るために



毎年1月26日の文化財防火デーには大規模な訓練を実施

問 姫路城間近にある姫路東消防署の移転により、姫路城の消防力が低下するのは。

答 姫路城警防計画において、姫路城で火災が発生した場合、各消防署から計15台の消防車両が出動し、消火活動を行うこととしている。

また、姫路城管理事務所は自衛消防隊を設けており、定期的な夜間想定訓練や屋外消火栓を使用した放水訓練を週に1回以上行っている。さらに、消防局と通報訓練を兼ねた通信回線試験を毎日行っており、消防訓練も合同で実施するなど、緊密な連携体制を構築している。

同消防署の移転後も、消防局全体で同管理事務所と連携し、総力を挙げて対応に当たることから、現状に劣ることなく、姫路城を火災から守る責務を果たせると考えている。



交通弱者の視点に立つて

問 視覚障害者誘導用ブロックの配置の不具合が目につくが、どのように維持管理してきたのか。

答 昭和60年に制定された視覚障害者誘導用ブロック設置指針に設置方法等が規定されているが、それ以前に設置されたものの中には、当該指針に適合しないまま現在に至っているものがあり、対応が必要であると認識している。

また、同ブロックの破損や欠如については、現在は主に市民からの連絡により把握し、随時対応しているが、日常的な点検の重要性を強く認識しており、車両による道路パトロールでの確認に加え、年1回、歩行による確認を実施している。

今後は、既設の同ブロック

議員名 (会派)	主な質疑・質問内容
白井 義一 (公明党)	飽くなき挑戦！人・まち・暮らし、元気な姫路へ！—清元市政の自己評価と抱負—5歳児健診—不登校児童生徒の支援—あかつき中学校—放課後等デイサービスの支給日数—若者の声をカタチに！
石堂 大輔 (自由民主党)	決算／行財政改革／ヤングケアラー支援／市内事業者への応援／学校給食における物価高騰への対応／災害ボランティアの受入れ・避難行動要支援者名簿情報・福祉避難所／ユニバーサルツーリズム
三和 衛 (新生ひめじ)	世界遺産登録30周年を迎えるに当たり、環境整備等将来の姫路城周辺のあるべき姿をどう考えるのか／姫路東消防署の移転問題に関する様々な懸念について
苦瓜 一成 (日本共産党議員団)	姫路市内の県立高校の統廃合の撤回を県に求めること—市立3高校の統合はしないこと／アスベスト公害から市民の命を守ること—除去等補助制度の周知徹底を／安倍元首相国葬への市の対応を問う
伊藤 大典 (燎原会)	ICTの活用と子どもたちの脳への悪影響をどう防ぐか／若い人達にとって魅力あるまちひめじを創るために
駒田 かすみ (市民クラブ)	令和3年度決算について／各種DXの状況 (遠隔手続・届出の一元化・ひめじポイント) について／アクリエひめじ・はり姫オープン後の交通状況について／猛暑対策 (学校・屋外職員) について
竹中 由佳 (日本維新の会)	保険適用後の不妊治療に対する新たな助成制度について／ファミリーサポートセンター事業のさらなる利用拡大について
妻鹿 幸二 (無所属)	交通弱者にとって安全・安心なまちづくりの促進—バリアフリー化による視覚障がい者の円滑な移動について—通学路の安全対策の強化について
山崎 陽介 (公明党)	物価高騰対策について／新型コロナウイルス感染症に対する取組について／高等学校の再編について／姫路市の投票率向上に向けた取組について／(仮称)道の駅姫路について
森 由紀子 (日本共産党議員団)	男性職員の育休と産後パパ育休の利用促進—休業が理由の不利益な取扱い禁止とハラスメント防止／公民館を住民自治と社会教育の拠点に—社会教育主事の配置／新棚田交差点の安全対策を県に求めよ
江口 千洋 (燎原会)	脱炭素社会における太陽光発電の問題等について／中国との友好都市の解消について
山口 悟 (市民クラブ)	姫路市立高等学校／子どもたちの安全と健全育成／不妊への理解が進む社会づくり／手柄山中央公園再整備の進捗状況／悩みを抱える児童生徒の相談体制
牧野 圭輔 (燎原会)	古墳祭り・皮革フェアにおける運営の問題点と実態調査結果について／新美化センター建設候補地の選定基準等について／姫路獨協大学の学校用地の所有権について

の補修箇所が増加している傾向を踏まえ、新規整備だけではなく、維持管理に必要な予算の確保にも努めたい。

観光

誰もが楽しめる観光の実現を

問 ユニバーサルツーリズムの取り組みは。

答 年齢や障害の有無にかかわらず、すべての人が気兼ねなく旅行を楽しめる環境の整備を目指す「ユニバーサルツーリズム」の推進は非常に重要であると認識しており、県や市内NPO法人などと協力し、姫路城ユニバーサルマップの作成やモニターツアーの実施、姫路ユニバーサルツーリズムセンターの活動や介護



生中継・参加型のオンラインツアー

施設対象のオンラインツアーへの協力などに取り組んできた。また、登閣が難しい高齢者や障害者にも姫路城を楽しんでもらえるよう、民間事業者が製作した姫路城の3Dバーチャルツアーを活用できるように、調整している。

アスベスト

市民の命と健康を守るために

問 吹き付けアスベスト除去等補助制度の周知は。

答 昭和31年度から平成3年度までに建設された300平方メートル以上の不特定多数の人が利用する建築物および1000平方メートル以上の工場や倉庫等約1800棟に対しアスベストの使用実態に関する調査を行ったところ、約1600棟は建築物に露出して施工されている吹き付け建材が無い状態との報告を受けている。残り約200棟の対応が必要な建築物の所有者には、毎年案内を送付するほか、制度概要

をホームページに掲載している。

問 申請者の基準を緩和できないか。

答 市の要綱により、所有者または区分所有者らの代表者しか申請できないが、アスベスト含有の有無等に係る調査に対する補助は、同意または委任があれば、建物所有者以外の関係者も申請できるように、5年度以降に検討したい。

子育て

安心して登録できるよう

問 ファミリーサポートセンター（※）事業における提供会員の増加に向けた取り組みは。

答 当該事業において、育児援助のニーズに対して提供会員が不足していることは課題であると認識しており、会員登録が増えるよう、あらゆる媒体を活用した広報に取り組んでいる。

また、援助活動中の事故等、有事の際の責任についての不安が、登録を妨げる大きな要因の一つであると考えており、当該事業の広報および提供会

員の募集案内に、活動中の事故に備えた補償保険に加入していることや、保険料は市が負担することを、より分かりやすく明記した。

今後も円滑なマッチングに向け、多くの人に登録してもらえるよう工夫したい。

※ファミリーサポートセンター：育児の援助を受けたい者（依頼会員）と育児の援助を行いたい者（提供会員）が育児の相互援助をする地域の子育て支援システム

さまざまな独自支援を展開

問 本市の先進的な子育て支援策は。

答 4年度から、市独自の新規事業として、第3子以降の子どもを出産した世帯に出生祝いを支給している。

また、保育所・認定こども園・放課後児童クラブの待機児童対策にも力を入れており、受け皿拡大のための施設整備等を進めるとともに、保育人材を確保するための市独自の処遇改善事業を拡充した。

地域の子育て支援の拠点づ



駅前すくすく広場

絵本が約400冊あり、親子でくつろげる場所

公民館

くりにも取り組んでおり、3年12月にピオレ姫路内に新設した「駅前すくすくひろば」に続き、5年度に開設予定の「（仮称）母子健康支援センター「みらいえ」」内にも新たな拠点を開設する準備を進めている。

さらに、4年12月には、子ども子育てに関する窓口を集約し、手続きをワンストップ化することで、来庁者の利便性・快適性の一層の向上に努める。

単なる貸館にならないように

問 教育委員会は4年4月から市長部に所管が移った公民館とどう連携するのか。



中学校生徒会を講師に招いた公民館の講座

答 所管が移っても社会教育法に基づく社会教育施設であることに変わりはなく、社会教育の政治的中立性の確保や学校教育との連携等が適切に行われることが重要である。
 法律上、教育委員会は公民館の設置、管理および廃止に関する事務の執行について、必要に応じて市長に意見を述べることができ、社会教育施設の計画や実績等についての報告がなされる社会教育委員会等を活用しながら、公民館の運営等を把握していく方向で検討している。

また、市長が公民館事務の管理および執行に関する規則を定める際は教育委員会との協議が義務付けられているなど、法律上いくつかの制約が設けられており、その仕組みを通して、教育委員会として一定の関与を維持したいと考えている。

環境

市民の声を大切に

問 新美化センター建設候補地に関する情報募集の内容は。

答 建設候補地の条件や情報提供者の要件を記載し、7月20日から10月31日までの間、募集をしている。
 建設に伴う地域の新たな価値の創出について地域住民で議論してもらい、市が適地として抽出できなかつた土地も含め、情報が多数寄せられることを期待している。

問 建設候補地の選定基準は誰がいつ、どのようにして決定するのか。

答 現在、姫路市環境審議会にて審議中で、今後、11月に同審議会からの答申を受け、12月に市議会に報告し、5年

3月に新美化センター整備基本構想として取りまとめ、公表する予定である。
 選定基準は、行政機関である市自身が、審議会の答申内容を踏まえ、責任を持って決定するべきものと考えている。

国による法整備が不可欠

問 本市におけるメガソーラーの設置状況は。

答 経済産業省が公表している情報によると、平成28年度から令和3年度までに運転を開始した発電出力1000キロワット以上の太陽光発電施設は、25施設である。
 同施設の設置には法規制が無いため、斜面地に設置する際の安全性確保や、森林の伐採、地域住民との関係において問題があることは認識している。

問 設置を規制するため市独自の条例を制定すべきでは。

答 同施設の設置に係る問題への対策を講じるためには、まずは国による法整備が不可欠と考えている。

そのため、本市としては、経済産業省、国土交通省および環境省に対して、法に基づく事業計画を認定する前の段

階で、関係法令の遵守状況を確認することなど、再生可能エネルギー特別措置法の改正等について要望している。
 市独自の条例の制定は、法整備の動向を注視しながら判断したい。

手柄山

8年10月の供用開始を目指す

問 新たに整備される手柄山スポーツ施設の特徴は。

答 現在検討中の新施設は、体育館と屋内競技用プールを一体整備し、施設中央のメインエントランスに総合受付を配置することで、手柄山JＲ新駅の改札階から受付までフラットな構造とする。
 約5000席の観客席を有する体育館のメインアリーナには、隣接してサブアリーナを配置することで、大規模大会開催時のウォームアップエリアとして利用できるほか、選手・観客・一般利用者の動線が交錯しないよう配慮し、「するスポーツ・見るスポーツ」に対応している。

屋内競技用プールは、日本水泳連盟公認の約2500席

の観客席を有した50メートルと25メートルを整備することで、大規模大会を通じて本市からトップスイマーが輩出されることが期待される。
 また、50メートルは水深を調整できる可動床とし、水球競技から健康増進の水中歩行まで多用途に使用できる。
 屋外施設として、家族で楽しめるレジャープールのほか、1年を通して利用できる多目的広場やバーベキュー等もできるアウトドア空間を整備する。



バレーボール世界大会予選も開催可能に

令和3年度決算審査

9月14日、15日に予算決算委員会(全体会)を開催し、各会計の決算について理事者から説明を受けました。16日および20日から22日に各分科会を開催し質疑応答を行い、議案を慎重に審査しました。28日の全体会で各分科会長より分科会での議論について報告され、10月4日の本会議で3年度の全会計決算を認定しました。

各分科会での議論から、その一部を紹介します。

総務分科会

問 ふるさと納税による寄付金の収入をどのように見込んでいたのか。

答 当初1億円を見込んでいたが、予想を上回る寄付があったことから、1億5000万円の増額補正を行ったものの、補正の見込みを下回り、収入率は65%程度にとどまった。

意見 収支が毎年度赤字になっている現状を踏まえ、しっかりと取り組まれない。

問 消防団員の退職者が想定よりも多かった理由は、4年度から団員報酬を個

人に支給するようにしたが、報酬に見合う活動ができないため退職する者がいたと聞いている。

問 団員の充足率は。

答 4年4月1日時点の団員の充足率は89・6%で、現在も努力しているものの、団員の充足には至っていない。

意見 消防団員の成り手不足が市全体に広がっていることから、積極的に広報を実施するとともに、各地域に対して働き掛けを行われない。

問 職員厚生に係る委託料に多額の不用額が発生している理由は。

答 当該委託料は職員の定期健康診断や成人病検診等に係る費用で、健診対象者のうち、独自に人間ドック等を受診し

たことで健診が免除になった者が416人いたことなどから、不用額が発生した。

文教・子育て分科会

問 非行防止活動費1691万6687円の内訳は。

答 少年補導委員への報償費などに1602万9444円、少年無職化防止対策指導員への報償費などに88万7243円を支出している。

意見 補導活動業務の一つである少年補導委員による街頭補導の実施回数を月4回から月2回に変更したことで、教育委員会への不信感を抱く補導委員もいると思われるので、補導の在り方について時間をかけて丁寧の説明されたい。

問 コロナ禍で市史編集専門委員会をリモートに変更し、旅費を節約できたが、今後は、対面での会議はリモート会議には代えがたい価値があることから、今後はそれぞれの特徴を考慮した上で、会議の実施方法を検討したい。

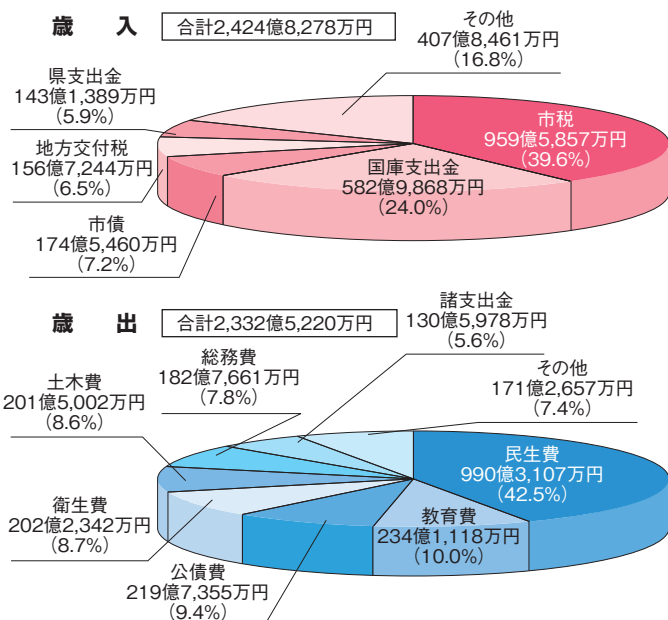
問 保育料等の収納率は例年通りか。

答 保育料等の収納率は例年通りか。

全会計で赤字無し

3年度 決算のあらまし

一般会計



特別会計

	国民健康保険事業	介護保険事業	後期高齢者医療事業
歳入	552億4,822万円	462億7,910万円	81億 437万円
歳出	537億4,352万円	452億8,732万円	78億7,297万円
	卸売市場事業	財政健全化調整	その他(2会計)
歳入	44億5,956万円	1億4,151万円	1億8,581万円
歳出	39億9,238万円	1億4,151万円	4,721万円

公営企業会計

	水道事業	都市開発整備事業	下水道事業
収益的収入	127億 296万円	8,799万円	190億9,445万円
収益的支出	97億6,407万円	4,368万円	185億2,569万円
資本的収入	25億6,377万円		135億7,582万円
資本的支出	61億 21万円	2億 152万円	203億9,425万円

特別会計とは？

市が行っている事業のうち、特定の目的や収入がある事業については、一般会計と分けて「特別会計」とし、事業ごとの収支を明確にしています。

答 保育所等の保育料の現年度収納率は2年度比0・06%減の99・87%、放課後児童クラブの負担金の現年度収納率は2年度比0・2%減の99・7%であった。

今後は、キャッシュレス決済やコンビニエンスストアでの納付について周知し、収納率向上に取り組んでいきたい。

厚生分科会

問 集会所建設助成事業費に多額の不用額が発生しているが、どのように予算を計上しているのか。

答 前年度中に各自治会に建設予定を確認し、予定数に応じた予算を計上しているが、3年度は新型コロナウイルスの影響などにより建設を先送りする自治会が多かった。

問 霊きゆう自動車運送事業の今後の在り方は。

答 従来の自宅葬が減少し、葬儀会館等での葬儀が主流になったことで、市の宮型霊きゆう車ではなく、各葬儀会社の霊きゆう車を利用される傾向がある一方で、家族葬を主とする小規模な葬儀会館や宮型霊きゆう車を強く希望する

人などから一定のニーズもあるため、さらに利用状況を分析し、今後の在り方について検討していく必要がある。

問 生活保護費返還金の収納率は。

答 過去5年の現年度分と過年度分を合わせた収納率は約4割から5割である。

意見 資力がない人から返還してもらうことは大変難しいと思われるので、事前に不正を見抜くことで適正な生活保護行政を実施できるよう取り組まれない。

経済観光分科会

問 球技スポーツセンター給水管更新工事では、必要な工事を全て施工できたのか。

答 水漏れするトイレの給水管を急ぎよ修理したもので、水漏れは収まったが、施設の老朽化が著しいため、根本的な修理にはなっていない。

意見 本市は多くのスポーツ施設を抱えているので、一時的な補修を重ねていくよりも、施設全体を計画的に改修していく方がコストダウンにつながると思われることから、各施設の設備等の点検をしつ

り行い、計画性を持って維持管理に努められたい。

問 企業版ふるさと納税の寄付先として選んでもらうための取り組みは。

答 企業との会合等に参加した際、本市の地方創生の取り組みを丁寧に説明し、応援してほしい旨を伝えるなど、日ごろから積極的に働きかけている。

建設分科会

問 老朽危険空き家対策に係る助成実績は。

答 3年度は個人向け26件、自治会向け17件の合計43件で、2827万6000円を助成している。

意見 毎年度早期に予算上限に達し、年度途中で申請受付が終了していることから、多くの市民から相談が寄せられているので、さらなる予算確保に努められたい。

問 都市計画道路川手線の整備事業に係る国庫補助金を過大に受給していた件の現状は。

答 4年5月に県から国の通達に照らして本件補助申請事務に疑義があるとの指摘があ

り、現在は国・県・市の3者で事案の検証を進めている。

意見 国の通達の内容を十分に理解して事務を遂行されたい。また、今後は速やかに議会に報告し、必要に応じて委員会の開催を求められたい。

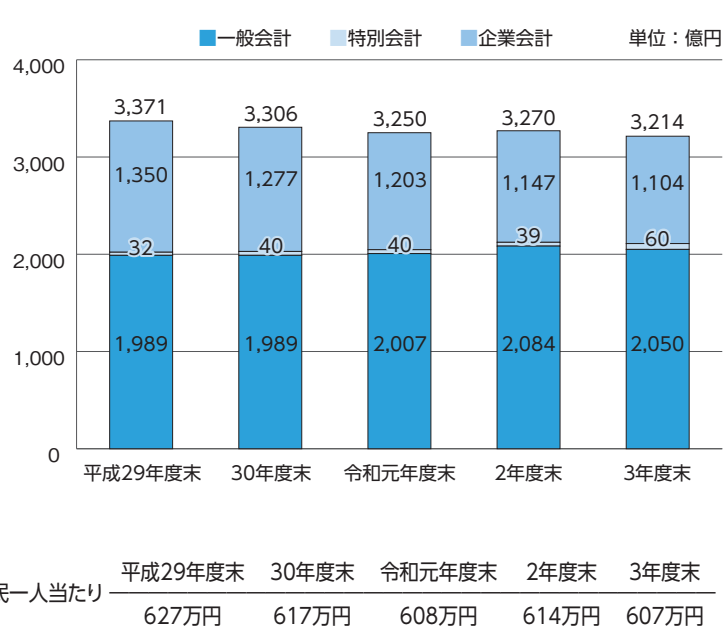
問 水道事業や下水道事業の未収金はどのような状況で発生しているのか。

答 個々の未収金の発生状況はプライバシーの観点から公表できないが、それぞれの状況に応じて丁寧に督促や訪問等の対応を行っている。

PICK UP 地方債残高の推移

地方債とは、地方公共団体が財政収支の不足を補うために一般会計年度を超えて長期に渡り借り入れる借入金です。

3年度末の地方債残高は、新市場整備により特別会計で増加したものの、一般会計および企業会計で償還が進み、前年度と比べて56億1,438万8千円減少しました。



(注)市民一人当たりは、住民基本台帳人口(各年度3月末日現在)による。



委員会等の活動(7月～9月)

委員会報告

各常任委員会を定例会中に開催し、それぞれ付託された議案や請願等について活発な議論を展開しました。

議案が付託された4つの委員会のうち、予算決算委員会以外の委員会の委員長口頭報告から、主要望事項を紹介いたします。※予算決算委員会に付託された決算議案に関する議論はP6～7のとおり

文教・子育て委員会

①4年度に廃止する^{かけはし}梯野外活動センターは本市の貴重な財産であるため、廃止後の有用な活用策をしっかりと検討されたいこと

②5年4月から小規模特認校となる^か苜野・安富北小学校への通学は保護者による車での送迎を想定しているとのことだが、小規模特認校制度の実施により、さまざまな人が同地域に関わることになり、地域活性化にもつながると考えられるので、児童の安全な通学に向けて地域住民とも相談

しながら、教育委員会だけでなく、全市を挙げて柔軟に対応されたいこと

③3校ある市立高等学校を1校に統合し、現中央卸売市場用地に建設することが検討されているが、約6割が民有地である当該土地の取得に当たっては、全庁が一丸となつて地権者との交渉を進められたこと



好立地の現中央卸売市場

④新たに3歳児保育を実施する市立幼稚園では、送迎の車が増加することが予想されるので、近隣住民にしっかりと説明するとともに、子どもたちが事故に巻き込まれないよう

対策されたいこと

⑤白浜小学校相撲場を一般市民に開放する際は、利用者が使いやすくなるよう環境を整えられたいこと

厚生委員会

①乳幼児期だけでなく、学童期や思春期の子どもの健やかな成育を支援することも未来健康支援センターの特徴を十分に周知するとともに、子どもたちを取り巻く環境が刻々と変化する中で、

親子をしっかりと支援できるような関係機関等と連携して同センターを運営されたこと

②コロナ禍により厳しい生活を送っている住民税非課税世帯や家計急変世帯への支援を目的とする臨時特別給付金について、書類の不備等により支給に至っていない世帯をしっかりとサポートし、支給につなげられるよう取り組みたいこと

③利用が低迷しているアイランドハウスいえしま荘の今後について、家島B&G海洋セ

ンター等の他施設と合わせて総合的に利用を促進していくことが重要であると考えられるため、関係部局と十分連携するとともに、家島地域にとつてより良いものになるよう、民間譲渡以外の方向性も視野に入れて検討されたいこと

④全国的に大規模な水害等が発生しており、温暖化対策が喫緊の課題であると思われるため、5年に改定予定の姫路市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に掲げる目標の達成に向けて、広く事業者等の意見を聴き、連携されたこと

建設委員会

①街路樹を十分に点検しないまま、倒木等による被害が発生した場合、本市の道路管理者としての管理責任が問われるので、危険性のある街路樹が放置されないよう、適切な管理に努められたいこと

②甲山浄水場更新事業のうち、浄水場本体の事業方式について、新技術導入などにも対応できる官民連携手法の導入を再検討するに当たり、民間事業者から提案される新技術の有効性や事業費の妥当性

を判断する必要があるため、他都市の事例も調査しながらしっかりと取り組まれたいこと

③八木地区で水道管の破損による漏水が発生したが、老朽化に伴う漏水の場合、その周辺地域でも同様の漏水が発生するおそれがあることから、市民生活に影響が出ないよう十分に注意されたいこと

付託議案のない2つの委員会では、次の内容等について議論しました。

総務委員会

①デジタル外部人材の体制について

②新型コロナウイルス第7波における救急対応状況について

③姫路市内部統制に関する基本方針およびこれに基づき整備した体制について評価した報告書について

経済観光委員会

①現中央卸売市場の跡地活用の検討方針について

②手柄山中央公園再整備事業の進捗について

行政視察報告

議会活動の一層の充実を図るため、先進都市の優れた事業などを視察し、まちづくりに役立てていきます。

■自由民主党

7月4日～6日
▽嘉手納町・嘉手納基地
▽糸満市・道の駅いとまん

■新生ひめじ

7月12日～14日
▽帯広市・帯広市環境モデル都市行動計画の取組
▽道の駅おとふけ・道の駅おとふけ施設見学、運営に係る取組
▽釧路市・中小企業の創業支援事業の取組

■燎原会

7月13日～15日
▽那須塩原市・那須塩原市図書館みるる
▽新潟市・新潟市教育旅行プログラム

■市民クラブ

7月19日～21日
▽川口市・川口市立高等学校の統廃合
▽豊田市・とよたエコフルタウン
▽富士市・ワンストップ総合窓口

■公明党

7月26日～28日
▽苫小牧市・都市再生コンセプトプラン
▽室蘭市・生涯学習センター整備運営事業

■議会運営委員会

8月1日～3日
▽旭川市・本会議における質疑・質問
▽札幌市・本会議における質疑・質問

■総務委員会

8月22日～24日
▽八代市・廃校舎等の利活用の取組
▽佐賀市・DXを活用した取組（AIチャットボット）
▽長崎市・公共施設マネジメント（地区別計画）

■文教・子育て委員会

8月22日～24日
▽豊田市・豊田市子ども条例と子ども会議
▽川崎市・地域の寺子屋事業
▽武蔵野市・市立小・中学校体育館への冷暖房導入

■厚生委員会

8月22日～24日
▽八戸市・第5次八戸市男女共同参画基本計画
▽山形市・我が事・丸ごと地域づくり支援事業、福祉まるごと支

援事業

■建設委員会

8月23日～24日
▽敦賀市・コミュニティバス
▽金沢市・夢ある公園再生・活用事業

会派役員の変更

会派役員の変更がありました。変更があった会派の名簿を掲載します。

公明党

団長	木村 達夫
幹事長	川島 淳良
政調会長	白井 義一
会計	中西 祥子
会員	有馬 剛朗
	西本 眞造
	宮下 和也
	山崎 陽介

（7月25日届出）

人事（敬称略）

〈公平委員会委員〉

澤田 千秋

請願

本定例会で結果が出た請願は次の通りです。

不採択

○公立幼稚園の3歳児受け入れと預かり保育の全園実施について

白浜小学校相撲場の取り扱いについての提言への対応

議会が提言していた白浜小学校相撲場の取り扱いについて、8月31日に、市長・教育委員会から今後の対応が示されました。

（対応の要旨）

・相撲場の一般開放と所管について

相撲場の使用開始に当たり、広く市民に一般開放する。ただし、当面の間、管理権限は教育委員会のままとし、学校施設の目的外使用として一般にも開放する。利用申込の手続きに関する事務や施設の管理はスポーツ振興室が行う（補助執行）。

・安全面について

四本柱にクッション材を、土俵に踏み台を設置し、角俵、あげ俵を撤去する。また、土俵からの落下時の安全対策としてマットを敷設する。

・意匠の変更について

現行の予算の範囲内で、神明造の象徴である千木を一部撤去する。

・移転について

移転には多額の予算を要することから、利活用の状況等を踏まえ、今後の検討課題とする。



提出議案とその結果（令和4年第3回定例会）

番 号	件 名	結 果	会 派 名														
			公明	市民	自民	新生	共産	燎原	維新	無所属(松岡)	無所属(三木)	無所属(金内)	無所属(今里)	無所属(坂本)	無所属(妻鹿)		
議案第77号	令和3年度姫路市一般会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第78号	令和3年度姫路市卸売市場事業特別会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第79号	令和3年度姫路市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第80号	令和3年度姫路市国民健康保険事業特別会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第81号	令和3年度姫路市介護保険事業特別会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第82号	令和3年度姫路市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第83号	令和3年度姫路市奨学学術振興事業特別会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第84号	令和3年度姫路市財政健全化調整特別会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第85号	令和3年度姫路市水道事業会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第86号	令和3年度姫路市都市開発整備事業会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第87号	令和3年度姫路市下水道事業会計決算認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第88号	令和4年度姫路市一般会計補正予算（第4回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第89号	令和4年度姫路市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第90号	令和4年度姫路市下水道事業会計補正予算（第1回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第91号	姫路市こどもの未来健康支援センター条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第92号	姫路市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第93号	姫路市建築確認申請手数料等徴収条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第94号	姫路市立野外活動センター条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第95号	契約の締結について（白浜支所・姫路市立図書館白浜分館大規模改修（建築）工事請負契約の締結）	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第96号	市道路線の認定及び廃止について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第97号	令和3年度姫路市下水道事業会計剰余金の処分について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第98号	令和3年度姫路市水道事業会計剰余金の処分について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第99号	令和4年度姫路市一般会計補正予算（第5回）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議案第100号	公平委員会委員の選任について	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠

会派の略称と人数

公明党	公明	8人	無所属	無所属(松岡)	1人
市民クラブ	市民	8人	無所属	無所属(三木)	1人
自由民主党	自民	8人	無所属	無所属(金内)	1人
新生ひめじ	新生	7人	無所属	無所属(今里)	1人
日本共産党議員団	共産	4人	無所属	無所属(坂本)	1人
燎原会	燎原	3人	無所属	無所属(妻鹿)	1人
日本維新の会	維新	2人			

※ 賛否には議長(自由民主党所属)は含まれません。

賛否状況の表記

- 賛成は「○」、反対は「×」、除斥は「除」、退席は「退」、欠席は「欠」、会派内で賛否が分かれた場合等は「※」と表記しています。
- 議員ごとの賛否等の状況はホームページでご覧になれます。

